

震災後も阿部節（？）は健在のようで、安堵……

大震災直後は、やはり体力的に支援してくださる方を被災者や被災地は必要としただけに、被災地に入りボランティア活動をした人々に比べ、体力的な支援の行動が出来なかった自分の無力さ、非力さを痛切に感じ、何となく震災後の自分の心の整理に戸惑いを抱いていた。

それだけに、今年の授業は例年通り出来るかなあ〜と不安だったが、授業を終えて数人の学生から次に類するようなメール（抜粋）をいただき、阿部節（？）は健在だったようでほっとし、心の整理の方向性が少し見えてきた気がする。学生諸君、輔けてくれてありがとう！

・先日は、最後の講義ありがとうございました。

プロとして学び続けることはもちろん、お逢いする方とどれだけ真摯に向き合えるかということが大切なんだと分かりました。

人として誠実であること、自分もほかの人の命も等しく尊重できること、全ての人がこの社会の一員なのだという視点…、まだまだわたしには足りないものが多いように思います。

阿部先生に教えていただいたことを、日々実践していきます！！

先生の授業が終わってしまい淋しいですが、HP読ませていただき、自分の考えを深める「種」にさせていただきます。

・本日まで貴重な講義をして頂き、誠に有難うございました。

本日の講義では今迄で一番感動してしまい、感無量でございます。

最後に阿部先生が仰った「悩みの後に進歩あり」、「悩みを恥じるな、周りに相談すれば解決はしないけどヒントがもらえる」、というお言葉一生忘れません！

一生阿部先生に付いていきたい！という強い気持ちになりました。

今後の人生について深く考えさせられ、これから生きていく糧になった次第です。

本当にこのような貴重な講義をして頂き、感謝の気持ちでいっぱいです。

・いつも先生の講義を楽しみにしておりました。

人としての在り方を改めて考えさせられ、毎回授業の終わりにはとても熱い気持ちになりました。